

老健だより

NEWS FROM ROKEN

第55号



令和4年11月、八鹿病院老人保健施設は 創立30周年を迎えることができました

これもご利用者様をはじめ、皆様のご理解とご協力あつてのことと深く感謝申し上げます。

老健だよりでは、これからもご利用者様の老健でのご様子や、リハビリ等の情報をお届けしてまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願い致します。



明るい笑顔、大事にしたいです。

CONTENTS

- P2.3 創立30周年を迎えて
- P4 新スタッフ紹介
- P4.5 ろうけんスケッチ（秋）
- P6 リハビリだより

【発行】

公立八鹿病院 老人保健施設

施設長 富 勝治 令和4年12月発行
兵庫県養父市八鹿町下網場 413
TEL (079) 662-2355 FAX (079) 662-2388

I , 老人保健施設（老健）創設

当老健は1992年（平成4年）11月に開設された。但馬では初の老人保健施設で、職員は看護介護職員28名、理学療法士1名（兼）、作業療法士1名（兼）、相談員1名、事務職員2名から始まった。

初代施設長は谷 尚医師、看護婦長は米田節子氏で、谷医師（94歳）は現在も八鹿病院名誉院長・回復期リハビリ病棟専従医師、更に老健では入所判定会議議長として活躍されている。

創設当初の利用者は、1993年度 入所者654人、通所利用者延べ人数456人であった。現在の利用者は延べ人数で年間入所 / 通所者≒ 30,000/10,000人前後で推移している。

II , 高齢者を支える主な法律と制度

1. 老人福祉法（1963年）

高齢者福祉の基本法で、高齢者の福祉の増進と社会参加の促進を目的とする。老人福祉に公的責任が明記された点に意義がある。

2. 高齢者の医療の確保に関する法律

前身は1983年施行の老人保健法である。その後高齢者医療費は増大し続け、健康保険組合の保険料収入が老人医療拠出により圧迫された事などから、老人保健法は廃止された。それに代わって「高齢者の医療の確保に関する法律」が施行され、2008年（平成20年）に後期高齢者医療制度が新たに創設された。これによる変化は、それまでの老人保険制度は被用者保険と国民健康保険の共同事業であったが、後期高齢者医療制度は75歳以上を被保険者として独立させた。

3. 介護保険法

1997年に成立し2000年（平成12年）に施行。「加齢に伴って生ずる疾病等により要介護状態となり、介護・機能訓練・並びに介護および療育上の管理その他の医療を要する人に対し、自立した日常生活を営む事が出来る様に必要な保健医療・福祉サービスに係る給付を行う事」を目的とした。（当老健施設は同法施行の8年前に開設された）

数字でみる老人保健施設10年間のあゆみ

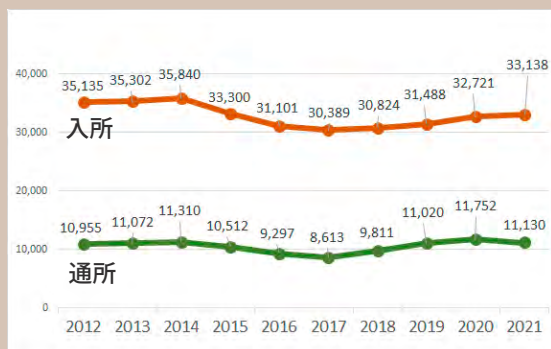
公立八鹿病院組合構成市町

養父市・香美町

但馬内 非構成市町

豊岡市・朝来市・新温泉町

【利用者延べ人数（年別）】



【利用者数の推移】

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
入所全体 (人)	35,135	35,302	35,840	33,300	31,101	30,389	30,824	31,488	32,721	33,138
構成市町										
養父市	74%	68%	69%	70%	69%	72%	68%	68%	62%	61%
香美町	5%	9%	7%	6%	7%	5%	4%	5%	5%	6%
但馬非構成市町	21%	23%	24%	24%	24%	23%	28%	26%	32%	33%
但馬外	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	0%
通所全体 (人)	10,955	11,072	11,310	10,512	9,297	8,613	9,811	11,020	11,752	11,130
構成市町										
養父市	94%	93%	93%	95%	96%	96%	93%	90%	88%	86%
香美町	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
但馬非構成市町	5%	6%	6%	4%	3%	3%	7%	9%	11%	13%
但馬外	1%	1%	1%	1%	1%	1%	0%	1%	1%	1%

Ⅲ、老人保健施設の役割と将来

役 割

包括的ケアサービス施設

利用者の目標と支援計画に基づいた、必要な医療・看護や介護、リハビリテーションを提供する。

リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の促進、家庭生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行う。

在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等に対し、状況に応じて多職種連携で早期在宅復帰に努める。

在宅生活支援施設

自立した在宅生活を目標に介護予防に努め、入所・通所・訪問リハビリなどのサービスを提供し、他施設と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努める。

地域に根ざした施設

地元自治体や各種事業者、医療福祉機関などと連携し地域と一体になったケアを担う。

将 来

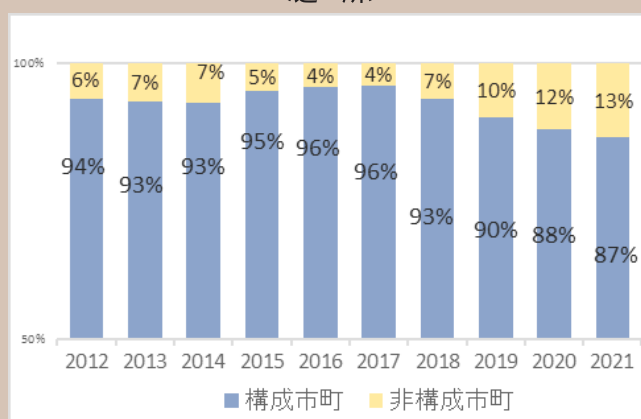
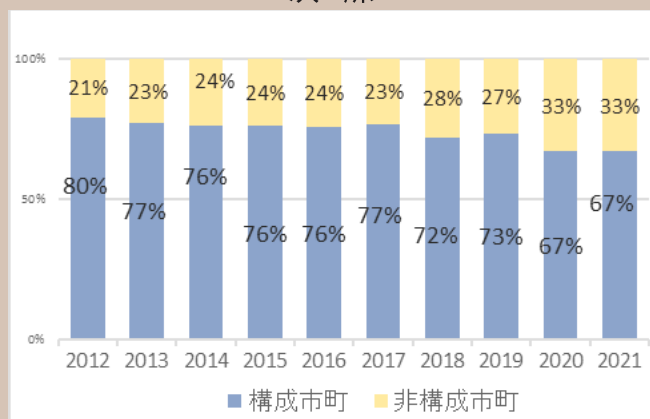
1. この度のコロナ感染症施設内発生に際しては過去のインフルエンザ対策の経験が生かされ、老健施設としての本来の業務遂行での重大な影響は回避できた。全職員の的確且つ迅速な対応は特筆すべきであった。
2. 今後、感染症の地域大規模発生の際には病院との役割分担として、[回復～観察期]の高齢者に対する衛生管理能力や介護力が生かされる事も期待出来る。
3. 多彩且つ多数の職員規模から、病院と共に地域の雇用創出にも繋がる。地元の若者が地域の医療・介護・福祉分野に就職して、安心して生涯を預け得る街づくりに参加して戴ける事を期待している。



【構成市町と非構成市町の割合比率】

<入 所>

<通 所>



新スタッフ紹介

医師
山田 幸則
やまだ ゆきのり

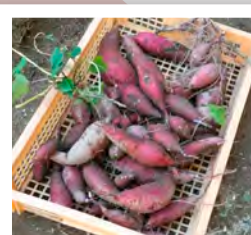


はじめまして。10月より公立八鹿病院 老人保健施設に医師として赴任いたしました山田幸則（やまだ ゆきのり）と申します。

こちらに赴任するまでは、大阪を中心に消化器内科を専門にして主に急性期疾患の診療をおこなってききました。一方、老健施設では慢性期疾患の方がほとんどで、リハビリや介護といった福祉医療が中心で、現場の雰囲気も病院と違うものがあります。自分のことを振り返ってみますと、長い間の病院勤務において病気の診断治療を中心とした診療をしてきま

芋掘り

いいお天気の日で老健の畑で芋ほりをしました。大きなお芋が収穫できました。お芋を持ってにっこり記念撮影！



楽しい行事満載！

るうけん
ヌケツキ

—秋—

敬老会

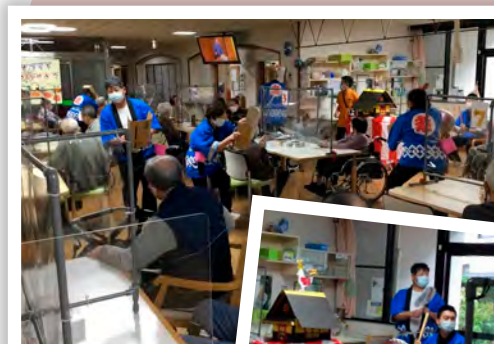
(デイケア)

今年の敬老会の出し物は、なぜかフラダンス～。ドレスもなかなか素敵でしょ？！



収穫祭 (デイケア)

デイケアでは収穫祭と称して秋祭りの雰囲気を楽しんでいただきました。太鼓の音ではっぴ姿の職員が踊りました。



したが、福祉や介護は自分の専門外と考えがちでありました。

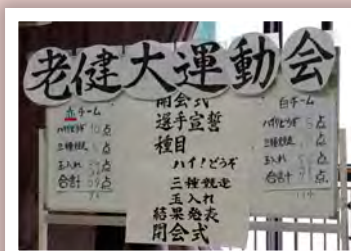
しかし、いったん患者の立場で考えてみると、長い人生の中、身体的状況の様々な変化に応じて必要とされる医療行為は変わり、その結果病院や福祉施設の必要性が決まるわけであります。そういう意味では病院での診療と施設での福祉介護は互いに連携すべきものであり、いずれ一方が欠けても、また両者の間に距離がある状況では決してご利用者及びご家族の幸福な人生を守ることができないでしょう。

私は元々豊岡市出身で、高校卒業まで実家で過ごしておりました。今回の勤務は、初めて自分の経験を故郷の但馬地方で生かす絶好の機会と考えており、何とか頑張りたいと思っています。

日々福祉についての学びを進め、診療と介護をうまく連携させ、ご利用者の方々の自立支援、在宅復帰に貢献できるように努力していきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

運動会

老健大運動会！紅組と白組に分かれて対抗戦です。手を挙げて体操！



運動会 (デイケア)



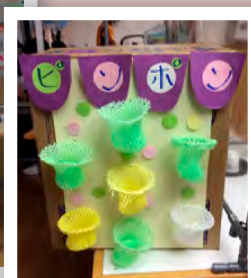
玉入れは
下投げでよいしょ！



優勝の白チームにトロフィー
贈呈いたします。

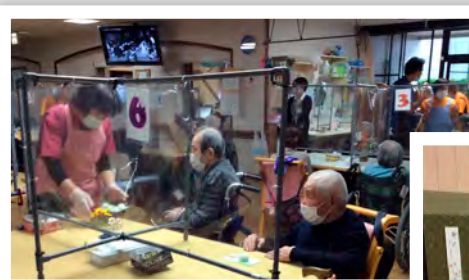


秋の運動会！
国旗掲揚～



お茶会

紅白幕に季節のお花と掛け軸でお茶席を設けました。いつもとは違う雰囲気を楽しんでいただきました。お菓子の後は、お抹茶を飲んでほっこり。



お茶会 (デイケア)

お懐紙の上におかゆ饅頭。やわらかい食感でおいしいですね。お抹茶とよく合います。



車椅子クッションのおすすめ

作業療法士 岡本 純



車椅子に長時間座っていると、お尻が痛くなったり姿勢が崩れてきたりしませんか？

もしかしたら、適切な車椅子用クッションを選ぶことで、そんなお悩みを解決できるかもしれません。今回は、車椅子用クッションをおすすめする理由とクッションの種類について簡単にご紹介させていただきます。

■なぜ、車椅子クッションがおすすめなのか？

快適な座り心地と安楽な姿勢を保持

車椅子のシートは薄くクッション性が低いため、長時間座るとお尻が痛くなったり姿勢が崩れやすくなります。車椅子用クッションは特殊な素材や構造でできているため、姿勢が崩れにくく快適に座り続けることができます。

床ずれの予防

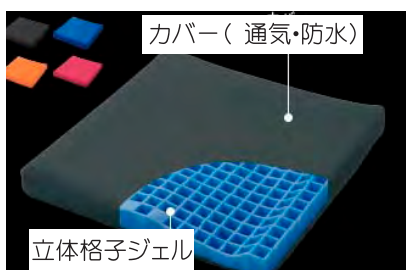
車椅子に長時間座っていると床ずれがおこる可能性があります。これは身体の同じ箇所に圧がかかり続けることが原因です。ご自分で姿勢を変えることが難しい方は要注意です。車椅子用クッションの中にはゲル素材やエアー（空気）素材のものがあ、圧を分散させる効果に期待できます。

■車椅子クッションの種類



ウレタン素材

オーソドックスなクッション。車椅子をご自分で操作したり、床ずれリスクが低い方におすすめ。



ゲル素材

ゼリーのような素材で圧の分散に優れるため、お尻が痛くなる方におすすめ。



エアー（空気）素材

空気が入ったクッション。圧の分散性能は一番高く、床ずれ発生リスクが高い方におすすめ。

車椅子用クッションは、お身体の状態や座る能力に合わせて選びます。クッションのタイプによっては車椅子の見直しも必要になる場合もあります。詳しくは、老健リハビリ職員までお気軽にご相談下さい。

職員異動

よろしくお願いします

10月1日 医師
看護師

山田 幸則
西田万寿子

お世話になりました

9月30日 介護福祉士 本荘 直美